

Weekly Report

ROTARY CLUB OF KONAN

2022-23



創立 / 1965年6月25日
 例会日 / 毎週木曜日 PM12:30~
 会場 / 江南商工会館1F 大ホール
 江南市古知野町小金1-12
 0587-54-8132

事務局 / 江南商工会館 別館1F
 TEL / 0587-55-6554
 FAX / 0587-59-7720
 URL / <http://www.konan-rc.com/>
 Mail / kouanarc@beach.ocn.ne.jp
 会長 / 富永典夫 幹事 / 岩田進市 会報委員長 / 北畑祐三



2023年(令和5年) 6月8日(木) 曇り 第2763回(当年度第32回)例会

点鐘
 司会
 国歌斉唱
 ロータリーソング
 4つのテスト唱和

会長 富永 典夫君
 SAA 片平 博己君
 「君が代」
 「奉仕の理想」
 片平 博己君

— 言行はこれに照らしてから —

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

会長挨拶



会長 富永 典夫君

新会員歓迎会が先週行われました。R情報・IT委員会には大変お世話になりました。また、多くの方に出席を頂きありがとうございました。新会員のお二人には入会早々積極的に会員と交流をされ大変頼もしく思いました。会員の皆様には会を盛り上げて頂き感謝申し上げます。奥様にも多少はロータリーについて理解していただけたかと思っております。本日の卓話を楽しみにしております。

一昨日のニュースで「台湾行きの中華航空の機内で乗務員と客とのクレームにより出発が40分程度遅れた」と言うのがありました。ここは、日本だから日本語でしゃべれと怒鳴っておりました。経緯はどうであれ他の乗客に迷惑をかけておりました。

企業・従業員が顧客から受けるクレーム対応は、悪質な

言いがかりの場合もあり、悩ましい社会問題の1つであります。また別の記事では、「バスの運転手さんがサービスエリアでカレーライスを食べている、というクレームが会社にありました。どんな状況だったのかと言うと、具体的には「ちょうどお昼頃、30分ぐらいの休憩をとり、SAフードコートのカレーライスを食べていました。営業所に帰庫し、乗客からクレームがあったことを所長から告げられました」とのことです。

休憩時間の過ごし方について、「我が社では、休憩中は基本的に車外に出て自由に過ごせます。労働基準法の通りです」と強調する。認められている休憩時間の自由利用。「労基法上、休憩時間は労働から解放され、自由に過ごすことができます。顧客が従業員に威圧的な言動や嫌がらせをする「カスタマーハラスメント(カスハラ)」が深刻化しています。

ほかに最近、『田んぼのカエルがうるさいと農家にクレームを入れる』『消防士がコンビニで飲料を買っている』『公園で遊ぶ子どもの声がうるさいと公園をなくすように要求してくる』などの、非寛容なクレームが多くなっています。コロナ禍以後、余計に人々の寛容さが失われて不安な思いになります。いかに寛容の精神を取り戻すのか、ストレスの多い現代においてストレスの軽減のために考え方を試してみることも必要です。消防士がコンビニで飲料を買っていたら、ご苦労様ゆっくり休んで頑張ってくださいとか、子供の声がうるさかったら、元気な子が沢山いて日本の将来は明るいとか、と考えるとイライラもなくなるのではないかと思います。

ロータリーで私たちは公平さ、寛容、平和という価値観を信じて活動しております。私も多様な身に着け「四つのテスト」を考慮して行動し寛容力を高めて行こうと思えます。

何しろ私に会長と言う大役をここまで務めさせて頂けた寛容な皆様が周りにおられるのだから。

出席報告

会員数	出席者数	欠席者数	出席率
48名	34名	14名	80.96%

ニコボックス

○イニシエーションスピーチ！内田君、田中君、よろしく
お願いします。楽しみです！

富永 典夫、南村 朋幸、岩田 進市、駒田 洋平各君

○今日は個人的にメモリアルデイです。

先日は岩田静夫さんに何かとお世話になりました。あ
りがとう。

倉知 正憲君

○田中健君、内田吉信君、本日の卓話 イニシエーシ
ョンスピーチ 楽しみにしています。

杵本 哲一君

○誠信高校女子バレーボール部インターハイ出場を決
めてくれました。皆様には勝手なお願いをしておいま
す。

加藤 義晴君

○先日は歓迎会ありがとうございました。本日はイニシ
エーションスピーチ宜しくお願い致します。

内田 吉信君

○本日は卓話にてイニシエーションスピーチをさせてい
ただきます。よろしくお願い致します。

田中 健君

OR. I. D. 2760 2022-23年度

イニシエーションスピーチ！

内田吉信君、田中健君、よろしくをお願いします。

庄田 元久、伊藤 靖祐、沢田 昌久、岩田 静夫
波多野 智章、中村 耕司、富田 清孝、濱島 聡一郎
近藤 道麿、山崎 博征各君

卓 話 「イニシエーションスピーチ」



内田 吉信君

先日はご多用の中、新会員歓迎会を名古屋のカワブ
ンさんにて開催頂き大変ありがとうございました。

また、本日もこのような機会を頂きまして誠にありが
とうございます。

限られた時間ではございますが簡単に自己紹介や仕
事のお話が出来たらと思いますので宜しくお願い致しま
す。

私は1970年11月5日生まれの52歳で、生まれは
一宮市浅井町(一宮市民病院で生まれました)。

3人兄弟の末っ子で姉2人がおりそれぞれ稲沢市で
教師と江南市で看護師をしております。

現在は一宮市の春明という江南に限りなく近い所(四
季の湯の近く)に住んでいます。

家族構成は、家内と長男、次男、三男の5人家族で、
現在は家内と三男は通っている学校の関係で岐阜県関
市に部屋を借りて暮らしています。決して夫婦間がおか
しな関係で別居している訳ではございません。

両親は健在で、先程の一宮市浅井町に2人で住んで
はおりますが、父85歳母81歳と高齢で、母は昨年5月
に脳梗塞を発症し左半身に若干の麻痺が残り、現在は
少し認知症状が出てきております。

父は現在でも月に1~2回ゴルフをするくらい元気で
す。

私の経歴としては、地元の小・中学校を経て、一宮西
高校、名古屋国際観光専門学校を卒業しております。

小学校の頃はサッカー(スクールに通っておりました)、
中学校ではバレーボール部に所属しておりました。高校
時代はバレー部からサッカー部へ移籍。大人になってか
らは町内会のソフトボールチームに所属したりバイクで
のツーリングを趣味としておりましたが、現在はゴルフに
夢中になっております。

資格や免許は大型自動二輪や船舶、その他仕事か
ら普通自動車二種・運行管理者・介護支援専門員・介護
福祉士・福祉用具専門員等の資格を持っています。

因みに息子たちは全員、小学校から野球をやってお
りました。全員、中学はクラブチームに所属。長男は中
学まででしたが、次男は大学2年の春までプレーしまし
た。(中学2年の時にシニアリーグの全日本チームにも
所属させて頂いておりました。) 三男は現在、高校2年
で現役の高校球児でございます。

私の最初の就職先は、アルペンというスポーツ用品
の販売会社でした。(当時、週休3日の会社だったこと
を記憶しております。) せっかく入社したのですが、友人
から『お前の人生俺が変えてあげる』というネットワー
クビジネス、いわゆる【ねずみ講】のお誘いを受け、当時
全く警戒心の無かった私は『何それ？何それ？』と興味
津々で話を聞いてすぐ入会を決めました。そして悪意を
全く持たずに楽しくそのビジネスに関わっていきました。
今思えばやってることは宜しくない事だったのかもしれ
ませんが、その会社には様々な能力開発等の研修があり、
その後の自分の成長に大きく関係したような気がしま
す。

1年近くその会社でビジネスをした後、バブルがはじ
けた直後ではありましたが、縁あって名古屋市中村区の
水主町という町でエステ関係の会社を設立することが
出来ました。21歳の時だったと思います。

最初は順調にいったのですが、社会や会社の仕
組みも全く理解していない若造でしたのでダメされて多
額の借金を抱え会社を整理しました。

その後は、システム開発の会社や運送関係の仕事な
どを経験しました。

そして介護保険制度が始まる直前の1999年に一宮
市で【訪問入浴】という事業を江南市や稲沢市で展開し

ている会社に勤めていた知人から『いずれこの業界で一緒に独立しよう!』と誘われ入社。

そこで福祉・介護の仕事と初めて出会うこととなりました。

初めは、『これからは高齢化社会だし儲かるかな?』なんて軽い気持ちでスタートしましたが、サービスを利用されている高齢者の皆さんが『待ってたよ』と笑顔で迎えてくださったり、サービスが終わった後、泣きながら『また来てな』と握手をしながら言って頂いたり、ご利用さんやご家族との出会いの中で『こんな自分でも人からありがとうって言ってもらえるんだ。少しだけお手伝いが出来たのかな』と思うようになりどんどん介護の仕事の魅力にハマっていきました。

訪問入浴の会社で約1年程勤めた後、約束通り誘ってくれた知人が代表となり、共に岩倉市で新たに会社を設立しました。

当時は、介護保険制度が始まって間もない時期だったので行政への質問に対し担当者毎に回答が違うというような本当に不安定な制度の中で毎日仕事をしていたのを覚えています。

当時は業者の数も少なかったのが驚くほどサービスの需要があり、毎月50万づつ売り上げが伸びていきましたが、働くスタッフが常時不足しており社員の定着率の低い完全なブラック企業でした。

その頃は自分もかなり疲れており、『自分の思った通りの仕事ができる会社を作りたい!』という思いが次第に強くなり2003年7月に、当時家族5人で住んでいた五明町の2LDKのマンションの1室を事務所にして 有限会社シルバーネットを設立し、ケアマネージャーと介護タクシー、そしてヘルパー派遣の会社をスタートしました。6畳の事務所でしたので大変狭くて、スタッフが数人来てしまうと皆が床で書き物をするといった酷い環境でしたが、それはそれでファミリー感があって毎日がとても充実しておりました。今思えば、皆本当によくやってくれたなあと感謝しかありません。

当時、家族はと言うと、もう1つの部屋で4人が川の字になって寝て、私は一人リビングのソファで寝るという生活でした。

約一年間、『早くちゃんとした事務所がほしいなあ』と思いながら過ごした後、ようやく気に入った物件を見つけ、待望の事務所を古知野町に開設することが出来ました。当時は本当にお金が無かったので大家さんにかなり交渉し、お安く貸して頂いたことを今でも覚えております。

不思議なもので事務所が広がると有難い事にスタッフもどんどん増えて、また人口密度の高い事務所になり、毎日のようにスタッフから冗談で文句を言われておりました。それはそれで楽しかったのですが、2011年8月。1週間に2度の集中豪雨に見舞われ事務所が50cm以上の浸水。電話回線もやられ、パソコンやコピー機は全滅。介護タクシーの特殊車両も廃車や故障する等など大変な被害に遭いました。それからは少しでも強い雨が降ったり台風が来ると怖くて、事務所に寝泊まりするという日々を過ごしました。さすがにそんな生活を続けて

いると精神的にもキツくなり、いっそのこともう自分で会社を建ててしまおう!と考え銀行さんに相談。たまたま上奈良に丁度いい広さの土地が見つかったので購入し、2014年に現在の事務所に移転してまいりました。

移転に伴い、以前からずっと未来ある子供たちに対してのサービスもやりたかったので障害をお持ちの6歳から18歳までのお子さんをお預かりする《放課後等デイサービス》というサービスも始めました。1年半後には縁あって一宮市千秋町でも少しコンセプトを変えた放課後等デイサービスを開設することができました。

そんな頃、江南市にほとんど知り合いがおりませんでしたので、もっと外の世界を知りたいと思い、【BNI】という一宮市の異業種交流会に参加したり、市内の同業の方にお問い合わせ頂き【江南商工会議所青年部】に入会し約8年間お世話になりました。私にとって江南YEGは様々な経営者との出会いの場であり、同じ起業家として互いに切磋琢磨できる大変刺激的な団体でした。

また、今から2年前になりますが【江南倫理法人会】にも入会させて頂いております。

私は、この江南ロータリークラブではまだ半年しか経っておりません。所属されておられるメンバーの方々江南市の重鎮のような方々ばかりで、正直最初は場違い感があり気後れしておりましたが、毎月の例会や先日の家族旅行、また先輩方に食事や大好きなゴルフにお誘い頂いている中で少しずつ楽しくなって参りました。入会しなければ絶対にお会いしたり、お話をさせて頂いたりすることの出来ない方々との出会いで以前に増して大変刺激を頂いております。本当にありがとうございます。

最近の事業展開としましては、先月お陰様で本社の横で今度は0歳から6歳までの障害をお持ちの未就学児をお預かりさせて頂く《児童発達支援事業所》を開設することができました。

その他、現在の事業所は《ケアマネージャー》《ヘルパー》《介護タクシー》《福祉用具の販売・レンタル》《介護保険適応外のサービスを行う有償ボランティア》がごございます。今後、何かの機会に皆様にご案内させて頂ければと思います。

ここまで本当に未熟でドタバタの事業運営ではありましたが、周りの方々に支えられ何とかここまでやってまいりました。来月の17日をもって弊社は創立20周年を迎えます。現在スタッフは52名。地域に根差した企業を目指し、まだまだ頑張っておりますので今後ともどうぞよろしくお願い致します。

ご静聴ありがとうございました。



田中 健君

こんにちは。

先日は、私と内田さんの歓迎会にて、数々の心温まるおもてなしを頂戴し、誠にありがとうございました。心よりお礼を申し上げます。又、本日は、インニケーションスピーチの機会を与您にいただき、大変光栄に存じます。つまらない話にはなりますが、最後までお付き合いのほど宜しくお願い申し上げます。

まずは、私の自己紹介をしたいと思います。

私は、昭和51年12月5日生まれ、血液型はO型の現在46歳です。名前は田中健と申します。

一宮で生まれ、一宮で育ち、現在は、一宮の千秋町でマイホームを建てて住んでいます。

家族は、専業主婦で42歳の妻、名古屋高校2年生16歳の長男、そして、天使の長女がいます。

とにかく、今は長女中心の生活になっていて、全員が長女のわがままに振り回されている感じです。(笑)。

何もできないと思っていた長男がおむつを替えたり、抱っこして寝かせたりもするので、孫の疑似体験をしている気分にもなり、不思議な感じと、騒がしい毎日を過ごしています。

趣味ですが、私はサッカーが大好きでして、保育園から32歳ぐらいまで、ずっとサッカーをしてきました。どれぐらい好きかというと、社会人のときには、地域リーグに複数所属していて、午前中に1試合、昼から1試合、ナイターで1試合と一日に2試合をこなすことも多々ありました。当時付き合っている女の子には、私とサッカー、どっちが大事なの？って、よく聞かれて、即答でサッカーと答えていました(笑)。当然、その子とは上手く行かないですが...

余談ですが、江南RCの横山君は、私と同じ高校の後輩で、サッカー部の後輩でもあります。

又、もうご存知の方も多くなってきましたが、2歳の娘が産まれてからは、家事を手伝うようになり、専ら、料理を担当していて、最近は趣味化してきました！

まだ、経験2年なので、大した料理はできませんが、私なりにやるなと思うことは、1週間のメニューを考えて、スーパーで1週間分の食材等を私一人で2カートを選び

ながら4カゴ分を購入することです。

この姿を私以外にほとんど見たことがないですね！(笑)

賞味期限も考えて、バランスの良い食事となると、本当に難しいですが...

次に、趣味ではないですが、これから趣味にしていきたいのが、ゴルフです。

最近始めたばかりですので、まだ全然打てないですが、頑張っって練習をしています。

正直、私はスポーツ万能型の人間だったんですが、ゴルフだけは、例外で、難しすぎて挫折しかけてますが、めげずに頑張っっていきたくと思います。皆さんに迷惑を掛けずにコースを回れるようになったら、その時はお願いします。

あと、意外な趣味というか、少しかじった程度ですが、母親が個人で小さなピアノ教室を運営していたので、母親からピアノを習って、なんとなくピアノが弾ける程度にはなりました。

最近では全然触らないので弾けないですけど、昔は、ピアノを弾きながら歌を歌ったりしていました。歌もピアノも下手ですが...

あと、中型のバイク免許を持っているので、昔はよくツーリングに出掛けていました。

今はバイクを所有していないので、乗りたい時は、布袋にあるバイクレンタルショップにお世話になっています。バイクで海沿いを走ったり、山を走り抜けたりののが最高に気持ち良いので、子供がもう少し大きくなったらツーリングも再開したいなと思っています。

趣味的なお話しはこれぐらいにして、今の仕事についてお話ししていきたいと思っています。

私は、今から約15年前、異業種から転職して石井不動産にお世話になることになりました。

私が入社した当時は、約7名の体制で、1拠点、事務所は、古知野町北屋敷、昔でいうと桃源交差点デニーズの近くにありました。

現在は、社員数43名、3拠点(江南2拠点、名古屋1拠点)に成長しました。

以前は、石井春雄会長、石井公久社長の一族経営でしたが、現在は、石井春雄さんは相談役、石井公久さんは会長、代表取締役は清水、取締役が私と伊藤というもので経営をしております。

事業としては、不動産仲介業、不動産の買取業、不動産の管理業、建設業、クリエイティブ事業(映像制作など)、飲食業を行っており、多角経営に乗り出しております。

イタリアンレストランLIGGIを日頃ご利用いただき誠にありがとうございます。

又、クリエイティブ事業が何をやっているのか、分かり

づらいと思いますが、例えば、この名刺ですが、ここにQRコードが付いていますが、これは、私のプロフィール動画が貼り付いています。この動画では、私の仕事に対する想いや、下手くそなサッカーをしている様子を編集して自己紹介と自己ブランディングをしております。

このように個人のプロフィール動画や、会社紹介動画、商品紹介動画、採用動画などを制作しています。

私共のミッションは、「常に期待を超え続け感動をつなぐ」を掲げており、常に感動を与えられるかを基準において、サービス提供を心掛けております。

そして、ビジョンが3つありまして、一つ目が、「お客様に感動をつなぎワンサイクルサービスを確立する」です。

これは何かというと、どこかの部署でお仕事した場合に、ミッションである感動を与えられた場合、他部署への紹介が容易にできたりします。そして、そこでも感動サービスを提供し、更に他部署へと繋いでいくこと、そして、最終的には、リピートで戻ってきてもらい、生涯、お客様と繋がっていくことを目指しております。

二つ目が、「社内に感動をつなぎエンゲージメントを高める」です。

一つ目が顧客満足度のCS、二つ目は、従業員満足度のESです。

今期のこのテーマでは、ほぼ全社員参加での「運動会」を開催しました。

従業員と役員の混合で運動会準備委員会を立ち上げ、半年掛けて企画をして、先月に運動会を開催しました。最初は、否定的な意見も多かったですが、運動会後は、ほぼ全員が満足していただいたみたいで、今期のテーマとしては成功したかなと思っています。

三つ目が、「社会に感動をつなぎ地域になくはない企業になる」です。

今期のテーマでは、布袋図書館の空地にてマルシェを開催することです。

4月の図書館オープン時、静夫さん、北畑さんにもお越しいただきましたが、2日間、キッチンカーなどを集めてマルシェを開催することができました。

準備期間が短かったので、反省点もいっぱいありましたが、それなりに出来たかなと思っています。

今後は、四半期ごとに1度、テーマを持って開催することで、布袋を、江南を盛り上げていきたいと思っています。

私がロータリーに入会するきっかけになったのは、メンバーである杉本哲さんと仕事で一緒になった際に、江南ロータリーの存在を教えていただいたことです。

その一方で、波多野さんが弊社の代表の清水に声を掛けており、私と代表とで話し合った結果、私が会社を代表して入会させていただいた次第です。

杉本さん、波多野さん、色々ご尽力いただき誠にありがとうございました。

とにかく私は、この江南ロータリークラブの皆さんとの

交流をとことん楽しんで、そして、学んで、自己成長にも、会社成長にも繋げていきたいと思っておりますので、若輩者では御座いますが、諸先輩方からのご指導ご鞭撻のほど宜しくお願いいたします。

点 鐘

会長 富永 典夫君

本日の食事



会報掲示板



My ROTARYの登録はこちら

※初めての方は
アカウントを作成してください。
※アカウントがある方は
ログインをご覧ください。



ROTARY 2760
アプリダウンロードはこちら

写真等がございましたら会報までお知らせください
(担当 尾関 育良・横山 史明)